

## 『「わびすき」と「きれいさび」からみた 茶の湯 空間 』

講師：桐浴 邦夫 氏 [ 京都建築専門学校 副校長 ， 工学博士 ]

日時：令和3年 12月10日（金） 18：00 ～ 20：00 頃 [ 質疑等含め ]

オンライン開催 & リアル開催（定員8名） - 会場：京都建設会館 別館4階

参加費；会員：1,000円（主催，共催者共） / 一般：1,500円 / 学生：無料

CPD：2単位 ， JIA 修復塾講座での単位取得も可

主催：（一社）日本建築協会京都支部 ， 共催：（公社）日本建築家協会近畿支部京都地域会

### レクチャー 概要

茶室は自然を映した建築です。日本人は、四季折々の美しい自然を愛で、また地震や台風などの脅威に人の力を越えた偉大なものを感じていました。茶室はそういった日本人の自然観を、心でそして具体的な形で表現したものです。平等な空間という概念も、大自然の元に形成されました。この度のセミナーでは、「わびすき」と「きれいさび」をキーワードに、自然を映した建築としての茶の湯空間について、その形の謎を解き明かしていこうと思います。



玉林院 蓑庵



慈光院



擁翠亭

### 講師プロフィール

桐浴 邦夫（きりさこ くにお）

京都建築専門学校副校長、京都工芸繊維大学 大学院修士課程で中村昌生先生に師事。東京大学博士（工学）。専門は、建築歴史意匠、茶の湯文化、伝統建築保存活用。著書に、『茶の湯空間の近代』（思文閣出版、茶の湯文化学術賞奨励賞を建築分野で初受賞）、『世界で一番やさしい茶室設計』（エクスナレッジ）、『近代の茶室と数寄屋』（淡交社）、『茶室露地大事典』（共著、淡交社）、『和室学』（共著、平凡社）など。一級建築士。茶名 宗邦。

申込先：日本建築協会 京都支部事務局 Email：kyokai-kyotoshibu@kyoto-kenchikushikai.jp

問合せ等 Phone 075-211-2857 リアル会場 所在：京都市中京区押小路通柳馬場東入橋町 641

申込方法：オンライン参加 / リアル会場参加の方 共に、下記口座に御入金頂き、明細票等を添付（写真等）の上 上記 Email アドレスへ 申込みをお願いします。 ※ 申込み〆切：12月6日（月）

● 振込口座：みずほ銀行 京都中央支店 普通預金 1636694 シャ) ニホンケンチクキョウカイキョウトシブ

◆ 申込み時のメールには、下記項目の記載を願います。

記載項目：氏名 / 携帯電話番号 / 勤務先 / 属性（会員，一般，学生） / CPD 番号 / オンライン又はリアル会場参加

● 申込み登録完了の返信メールを一旦させて頂き、オンライン ID 等の情報送信は開催数日前に送信対応します。

※ ご入金頂きました参加費の返金は致しかねますので、御了承がいます。

※ 会場参加の方は、当日は必ずマスクを着用いただき、発熱・咳等の症状が見られる場合には、出席をご遠慮ください。